

い、住みよい世の中にするために開催された。

b, 県婦人団体連合会会長研修会

6月27日～28日 飯坂町県婦人会館 437名

研究主題

◎民主的な運営のため会則を研究する。

◎婦人団体の運営資金及び予算のたてかたを研究する

◎事業の計画と実施について研究する。

◎会長と地域社会の関係について研究する。

c, 県婦連政治教室

9月10日 南会方部 田島町小学校

9月11日 会津方部 高田町中学校

17日 県中方部 郡山市公民館

25日 岩北方部 浪江町小学校

26日 浜南方部 湯本公民館

27日 県南方部 矢吹青年センター

28日 県北方部 県婦人会館

話しあいの主題

◎家庭生活は選挙権を得てからどう変ったか。

◎社会生活は選挙権を得てからどう変ったろうか。

◎平和で住みよい世の中にするための私たちのつめ。

I 婦人教育指導員の設置

前年度に引き続き、各出張所一名の婦人教育指導員を委嘱し、婦人教育の進展をはかったが、設置の趣旨も次第に理解され、その実績には見るべきものが多くあった。

35年度婦人教育指導員氏名

出張所名	氏名
信夫	大竹乃夫子
伊達	古宮 千代
安達	喜古 玉喜
安積	森永 薫
岩瀬	蓬田 ヨウ
西白河	鈴木アキノ
東白川	木村 文江
石川	芳賀たけ子
田村	国分 みつ
北会津	田崎チヨミ
南会津	渡部 マン
両沼	目黒 敏子
耶麻	花見 和子
石城	鈴木 きよ
双葉	根本ハツノ
相馬	木村 フミ

5 文化活動

◎本年度の努力事項として ①芸術鑑賞の機会提供

②青少年の芸術活動の促進 ③芸術文化団体活動の助長の3項をあげ、これが実現を期するために重点施策をあ

げて努力してきた。その結果は下記のとおりである。

A 第14回総合美術展

(1) 期日 5月22日～29日

(2) 会場 福島市 県営体育馆

(3) 作品

区分	日本画	洋画	彫刻	工芸	計
総 搬 入	49	277	75	29	430
公 募	38	255	54	22	369
入 選	37	144	31	12	194
招 待 審 查 員	招 審 6 5	14 8	16 5	3 4	71
陳 列 数	48	136	52	19	255

(4) 入賞 総数 28点

◎県美術賞（最高賞）

第1部 日本画 飯塚 栖園（福島）

第2部 洋画 古山 直一（〃）

鈴木 栄（〃）

西村 栄悟（〃）

第3部 彫刻 伊藤 孝（千葉）

第4部 工芸 片寄為次郎（川俣）

市長賞、市教委賞、奨励賞、佳作は省略する。

B 第13回県文学賞

本年度の文学賞応募作品は総数 127編で昨年度を上回り、質的にも向上してきた。

(1) 審査員

東野辺 薫 富沢有為男 草野 心平

大谷忠一郎 平井 博 天野多津雄

川村 重和 新城 杏所 道山草太郎

加藤 楓邨

オブザーバー 佐藤 民宝 中島 茂

(2) 応募数

区分	小説	詩	短歌	俳句	計	青少年 奨励賞
35 年度	53	23	33	20	127	10
34 年度	37	18	34	27	116	27

(3) 受賞者

小説 追われるもの 真崎 浩（福島）

〃 蝙蝠に食われた 蝶田 一男（双葉）

詩 受胎 上田 令人（石城）

俳句 坑壁 佐々木一空（勿来）

(4) 県文学集 第8集は3月に発行して県内外に発送した。